



木製子供椅子寄贈

木材需要拡大と地域材の普及推進活動の一環で、子供の頃から地元材に接し、木の良さを知ってもらおうと、宮城北部流域森林・林業活性化センター栗原支部では、令和3年3月17日(水)栗原市築館北保育所に木製子供椅子10脚を寄贈いたしました。



目 次

- | | |
|--|---------------------------|
| ◇組合長挨拶..... 2 | ◇FORESTRY！林業でいこう！ 5 |
| ◇第19回通常総代会..... 2 | ◇栗駒高原森林組合運営機構図 |
| ◇「新役員」決まる..... 3 | (株)栗駒高原開発センター運営機構図... 6 |
| ◇系統運動「森林・林業・山村未来創造運動」及び「中期経営計画」..... 4 | ◇新規採用職員紹介..... 6 |

更なる発展を 目指して



代表理事組合長
佐藤 則明

組合員の皆様には、日頃より森林組合事業にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。去る3月24日、第19回通常総代会で役員任期満了により理事11名、監事3名が選任されました。その後、理事会において私が代表理事組合長に選任され4期目となり、今後3年間、組合員のため栗駒高原森林組合のため全力で組合運営にあたらせて頂きます。

組合では平成28年度に策定した、森林組合系統運動「JForest 森林・林業・山村未来創造運動」及び「中期経営計画」に基づき事業を展開し、令和2年度で最終年度を迎えました。「組合員ファースト」「組合員の経済的社会的地位の向上」「森林の保護培養及び森林生産力の増進」を経営理念に掲げ、数値目標を立て役員、現場技能者全員で力を出し合ってきました。その結果、最終年度の令和2年度は、ほぼ数値目標を達成でき、組合員の経済的社会的地位の向上に寄与できましたこと喜びに絶

えませんが、今後はこの実績に満足することなく、更に上を目指し正しい情報を得、しっかり分析をして実績を上げ、将来に備えていかなければなりません。

更に今年度から始まる系統運動「JForestビジョン2030(仮称)」を策定します。当組合では令和4年度の総代会に於いて議決を得ることになりますが、大目標は「適切な森林整備をはじめとした公益的な役割を果たし、SDGsの達成に貢献していく」こととなります。持続可能な林業経営を通じて、以下の3つの課題に取り組みます。

I. 組合員サービスの向上
…組合員への一層の利益還元を実行する。

II. 働く人の所得向上・就業環境改善
…所得の向上・労働安全対策をはじめとした就業環境改善を進める。

III. 事業拡大・経営の安定化
…事業拡大・効率化を進め、安定的黒字経営を実現する。

地域森林の適切な保全・利用と林業経営の更なる発展をめざして行きます。

今後共、組合員皆様の期待に沿えるよう、役員・職員、現場技能者一丸となって努力して参りますので、ご支援ご指導よろしくお願いいたします。

令和三年度「第19回通常総代会」終了報告

去る、3月24日午前10時より第19回通常総代会がみちのく伝創館で開催されました。

◎総代数 二〇〇名
本人出席 一四三名
委任出席 四名
書面議決 二十名
計 一六七名

◎議 長 炭屋一夫総代(栗駒地区)

第1号議案 令和2年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案に関する件

第2号議案 令和3年度事業計画に関する件

第3号議案 令和3年度役員報酬に関する件

第4号議案 役員退任慰労金規程の制定に関する件

第5号議案 令和3年度余裕金預入先に関する件

第6号議案 令和3年度借入金最高限度を定める件

第7号議案 令和3年度1組合員又は1の組合員以外の者に対する貸付金額の最高限度を定める件

第8号議案 令和3年度1組合員の負担する債務に対する債務保証の最高限度及び事業年度内における債務保証の最高限度を定める件

第9号議案 系統運動「JForestビジョン2030(仮称)」の基本方針に関する件

第10号議案 役員を選任に関する件
提出議案10件全議案原案通り可決されました。
主な質疑応答内容については、次の通りでした。

①佐藤憲一氏(岩ヶ崎地区)
質問…出資金の未払込はあるか。又配当は正・准共同比率か。

回答…100%払込済である。配当については正・准共同比率7%である。

②齋藤政憲氏(長崎地区)
質問…SDGsに即した事業推進を図ることだがフォーパミルという取組も見据えた今後の事業展開について伺いたい。

回答…再造林については国と契約を推進し百haを目指している。又温暖化防止事業という制度もあるので、再生させる林業の循環型を目指したい。

③三浦正勝氏(長崎地区)
質問一…役員退任規程について何故今回提案したのか。積立は損失が出た場合どうするのか。

回答…他の組合も積立している。役員への努力に対してということもあり、固定ということではない。

質問二…県内でどれくらいの組合が制定しているか。また年間の積立額はいくらか。

回答…県内では五組合、積立額は年報酬の十二分の一で五万です。



令和3年度
栗駒高原森林組合第19回通常総代会

新執行体制スタート

第19回通常総代会の承認を受け、3月24日新役員での第1回目の理事会、監事会が開催されました。代表理事組合長は佐藤則明理事が再任され、副組合長には秋山憲義理事、代表監事には門傳仁監事が選任され新執行体制が決定しました。

又、(株)栗駒高原開発センターの臨時社員総会が行われ、取締役には秋山憲義理事、鈴木秀一理事、菅原勝宏理事、狩野周一理事、監査役には佐々木秀悦監事、千葉俊朗監事が選任され、代表取締役には鈴木秀一理事が選任されました。

◎ 新役員は下記の通りです。

(理事11名・順番は理事会決定の通り)

<p>理事 3</p>  <p>佐藤 幸吉 金田地区</p>	<p>理事 2</p>  <p>菅原 直之 栗駒地区</p>	<p>理事 1</p>  <p>鈴木 喜八 鶯沢地区</p>	<p>副組合長理事</p>  <p>秋山 憲義 姫松(栗駒)地区</p>	<p>代表理事組合長</p>  <p>佐藤 則明 真坂地区</p>
<p>理事 8</p>  <p>鈴木 秀一 岩ヶ崎地区</p>	<p>理事 7</p>  <p>佐藤 倫治 花山地区</p>	<p>理事 6</p>  <p>菅原 勝宏 文字地区</p>	<p>理事 5</p>  <p>阿部 次貞 岩ヶ崎地区</p>	<p>理事 4</p>  <p>濁沼 正治 栗駒地区</p>
<p>監事 2</p>  <p>千葉 俊朗 文字地区</p>	<p>監事 1</p>  <p>佐々木秀悦 鳥矢崎地区</p>	<p>代表監事</p>  <p>門傳 仁 長崎地区</p>	<p>監事 3名</p> <p>順番は監査会 決定の通り</p>	<p>理事 9</p>  <p>狩野 周一 花山地区</p>

系統運動「森林・林業・山村未来創造運動」及び「中期経営計画」

平成28年度からスタートした系統運動「JForest 森林・林業・山村未来創造運動」及び「中期経営計画」は令和2年度で最終年度を迎えました。加工部門の取扱いと現場技能者の人員計画では目標値に達しなかったものの、組合員並びに関係機関のご指導ご協力を賜り計画を概ね達成することができました。

次期系統運動「JForestビジョン2030(仮称)」は、本年度に事業計画を策定し運動を展開してまいりますので、引き続きご理解ご協力をお願いいたします。

成果指標		現状 27年度	28年度 実績	29年度 実績	30年度 実績	R1年度 実績	R2年度 実績	R2年度 目標値	
基本情報	職員数(現場技能者除く)(人)	15							
	管内民有林面積 (ha)	30,241							
	うち組合員所有面積 (ha)	15,336							
項目1	森林経営計画策定面積 (ha)	723	977	1,081	1,164	1,066	1,024	1,054	
	森林施業プランナー認定者数(人)	5	5	5	6	6	7	8	
	新植面積 (ha)	36	34	45	49	38	52	50	
	間伐面積 (ha)	(切捨)	110	177	192	177	215	194	140
		(利用)	194	208	192	174	194	215	225
	主伐面積 (ha)	10	6	12	17	12	16	17	
項目2	素材生産量 (m ³)	(主伐)	2,925	2,509	4,477	4,258	3,572	6,575	7,000
		(間伐)	6,609	9,538	13,126	8,902	13,529	16,106	9,000
	うち連合会を通じた販売量 (m ³)	3,946	5,030	4,466	3,674	5,919	8,174	6,000	
	山行苗木販売数量(本)	124,822	91,633	130,222	128,465	109,636	122,241	125,000	
項目3	代表理事の常勤化(人)	1	1	1	1	1	1	1	
	森林組合監査士資格取得者数(人)	0	0	0	0	0	1	1	
	森林保険年間契約面積 (ha)	276	270	330	286	135	201	150	
	指導部門	収 益 (千円)	1,210	619	297	737	501	786	420
		費 用 (千円)	4,009	3,495	3,235	3,844	3,645	3,097	3,950
		損 益 (千円)	-2,799	-2,876	-2,938	-3,107	-3,144	-2,311	-3,530
	販売部門	収 益 (千円)	99,185	130,850	124,356	121,561	132,516	182,703	172,100
		費 用 (千円)	71,246	111,255	104,936	92,751	105,586	140,607	143,390
		損 益 (千円)	27,939	19,595	19,420	28,810	29,930	42,096	28,710
	加工部門	収 益 (千円)	955	945	1,023	1,043	1,144	594	900
		費 用 (千円)	553	930	602	784	861	407	550
		損 益 (千円)	402	15	421	259	283	187	350
	森林整備部門	収 益 (千円)	406,731	399,184	413,666	358,092	407,200	442,244	433,240
		費 用 (千円)	299,950	270,470	279,630	239,666	253,087	282,503	326,080
		損 益 (千円)	106,781	128,714	134,036	118,426	154,113	159,741	107,160
	収支計画	事業総収益 (千円)	508,081	531,598	539,342	481,433	541,361	626,327	606,660
		事業総費用 (千円)	375,758	386,150	388,403	337,045	363,179	426,614	473,970
		事業総利益 (千円)	132,323	145,448	150,939	144,388	178,182	199,713	132,690
事業管理費 (千円)		126,280	139,356	139,331	134,633	148,917	146,279	125,580	
事業利益 (千円)		6,043	6,092	11,608	9,755	29,265	53,434	7,110	
経常利益 (千円)		12,659	13,573	22,020	16,672	38,293	56,494	9,940	
税引前当期利益(千円)		17,012	16,401	27,067	18,494	39,182	53,569	10,690	
当期剰余金 (千円)	14,112	12,401	19,487	18,191	31,702	37,369	9,290		
人員計画	職 員 (人)	16	17	18	17	18	17	18	
	現場技能者(造林)	37	31	31	31	28	27	34	
	現場技能者(林産)	7	14	11	10	10	9	10	
	新規採用(緑の雇用)	2(2)	2(1)	1(1)	2(2)	1(1)	1(0)	2(2)	
機械及び設備計画	高性能林業機械(台)	8	8	7	8	8	9	8	
	養苗事業	0	1	0	0	0	1	1	

FORESTRY!

FORESTRY People 001

小山 栄治さん
●栗駒高原森林組合 勤務



生まれ育った栗原の自然とともに、
憧れの祖父に恥じない、
林業のプロフェッショナルになる。



林業でいこう!

Profile 1985年生まれ。地元の工業高校を卒業後、好奇心旺盛な性格のおもむくままにさまざまな職業を経験。が、特殊採探のプロでもあった祖父の死をきっかけに、2018年に林業に転職。機械いじりや川釣りなども好きで、その器用さと人の良さは近所でも評判だ。

祖父の意思を継ぎ、
33歳から林業の道へ。



ON

林業は、投げ出せない一生の仕事。

飲食系や運送業など、これまでさまざまな分野の職業を経験してきたという小山さん。バイクや釣り、音楽まで趣味も多彩で、これまで「やったことのないことがない」と豪語するほど、器用に好きなことを追求してきた。ターニングポイントとなったのは、栗原のご実家のお祖父様が亡くなった時だという。親戚が集まった場で「栄治と一緒に林業をやりたい」「栄治に林業を継いでほしい」そんな生前の思いを初めて知り、心が決まった。



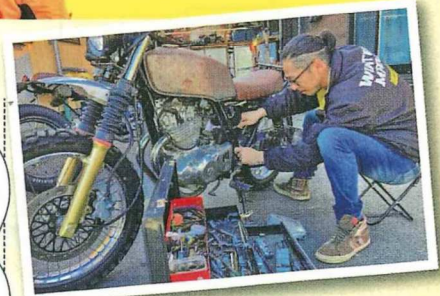
指導者になり、次の担い手に伝えたい。

小山さんのお祖父様は、地元でも知られる特殊採探のプロフェッショナルだったという。林業人として憧れでもあるその存在に「少しでも近づきたい」「負けられない」と、持ち前のセンスの良さも発揮しながら、コツコツと現場経験を積んできた。「今は一番年下だが、さらに技術を身につけ、磨き、いずれは指導者になりたい」「自分が学んだことを次の担い手に伝えたい」と、将来を真剣に見据えている。



OFF

好きなことを
しているから、
ストレスがない。



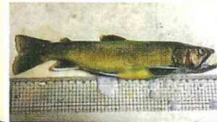
ONでは林業、OFFでは輪業の人!?

林業に従事する一方で、小山さんは輪業にも興味があるという。「もともと機械いじりが好きで、バイクの修理や塗装、販売で独立するのも夢だった」と語る。自宅のガレージには、いつか奥さまに乗ってほしくてメンテナンスを欠かさないバイクもある。そんなウワサを聞きつけ、故障した農機具を持ち込むご近所さんもいるのだそう。「断れない性格なもので、缶ビール1本で受けてしまう」とは、なんとも「らしい」スタンスだ。



休日DIYで、アスレチックジムが完成。

「毎日好きなこと、楽しいことをやっているから、本当にストレスがない」そう言い切る小山さん。最近では、近所にあるご実家の庭にアスレチックジムを完成させた。材料は、稲作で使われなくなった丸い杭の廃材だ。「チェーンソーの練習にもなった」「次は屋根付きのバーベキューハウスをつくる」と意欲的。お父様ものづくりが大好きな小山さんと一緒に楽しんでいる様子、2人のお子さんたちはもちろん大喜びだという。



趣味の合う職場の先輩方にも、感謝。

小山さんにとって栗原の大自然は、子供の頃からの遊び場だ。特に川釣りが好きで、天然うなぎをはじめ、イワナ、ニジマスなど、毎年釣果を上げている。また山は、キノコや山菜、自然薯などの宝庫でもある。「自然には季節ごとの楽しみがあり、それが仕事のやりがいにもつながっている」また「趣味も合う先輩方にも恵まれ感謝している」とも。小山さんのノンストレスな毎日は、そうして今日も賑やかに穏やかに続く。

MESSAGE

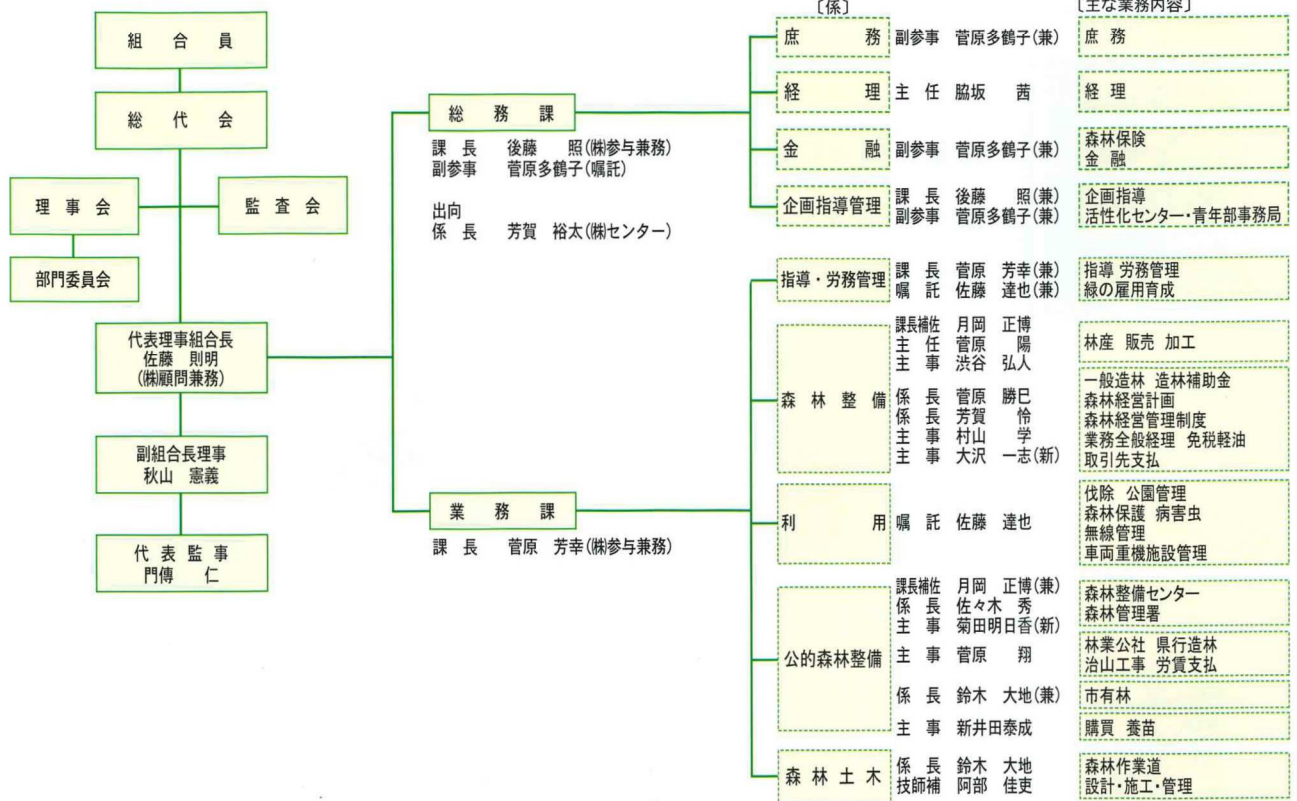
センスを生かし、みんなをまとめる立場にもなっていてほしい。

久我 充さん ●栗駒高原森林組合

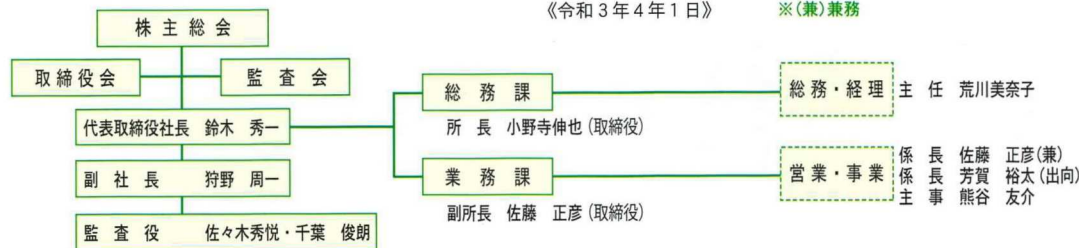
小山さんは、頭の回転がとても早いタイプ。何事も率先して行動し、はじめてでもとにか飲み込みが早い。天性の器用さがあるというか、センスがあるというか。私の班でも一番の若手ですが本当に成長しました。本人は「趣味」と言っていますが、機械整備の面でもとても助かっています。今後はみんなをまとめる立場にもなっていてほしい。一緒に趣味も楽しもう。



栗駒高原森林組合運営機構図 《令和3年4月1日》



(株)栗駒高原開発センター運営機構図 《令和3年4月1日》



◎詳細については、総務課にお問い合わせ下さい。
 ☎0228-45-3311

住所変更について
 組合員が住所を変更した場合、届出が必要になります。

相続加入手続きについて
 組合員が死亡した場合、届出が必要になります。相続加入手続きをお願いいたします。

承継加入手続きについて
 組合員が後継者に山林を贈与した場合、届出が必要になります。



大沢 一志
 配属課/業務課
 年齢/24歳
 出身地/埼玉県春日部市



菊田 明日香
 配属課/業務課
 年齢/23歳
 出身地/気仙沼市

▽新規採用職員紹介△
 令和3年1月1日付採用